

大会特別規則



【0524 草案】

大会公示

TOYOTA GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race2018 西日本シリーズ第2戦はFIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則、およびその付則、TOYOTA GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race2018 レギュレーションブック・2018年オートポリス一般競技規則・2018 ゴールドカップレース大会特別規則ならびに本大会特別規則に従いJAF公認の準国内格公式競技として開催される。

第1条 大会名称

TOYOTA GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race2018 西日本シリーズ第2戦

第2条 オーガナイザー（名称・代表者・所在地）

オートポリス倶楽部（APC） 代表：有村 純徳
株式会社オートポリス 代表：寺西 猛
〒877-0312 大分県日田市上津江町上野野 1112-8
TEL:0973-55-1111 FAX:0973-55-1113

第3条 大会組織委員会及び大会役員

大会公式プログラムまたは、公式通知に示す。

第4条 開催日程

2018年7月15日（日）
詳細は公式通知に示す。

第5条 開催場所

オートポリスインターナショナルレーシングコース（右回り 4.674km）

第6条 参加申込期間、申し込み先及び申し込み方法

申込期間：2018年6月3日（日）～6月25日（月）
申し込み先：株式会社オートポリス
TEL：0973-55-1111/FAX:0973-55-1113
住所：〒877-0312 大分県日田市上津江町上野野 1112-8

参加申込みは、原則、オートポリス公式ホームページよりWEBエントリーのみとするが、やむを得ない事情によりその他の方法で参加申込みを希望する場合は、事前、大会事務局に連絡し、指定の方法で申し込むこと。（ゴールドカップレース大会特別規則第8条参照）尚、競技参加者の公式名簿は、公式プログラムにて公示する。

第7条 保険

ドライバーやチーム監督、ピットクルーはJAF国内競技規則付則自動車競技の組織に関する規定第8条保険1. 2) 競技者に対する保険（2）項に従ってレース参加にも補償される保険に加入していることを競技会事務局に申告しなければならない。この保険に未加入、又は、加入保険の補償額が満たない場合は、オーガナイザー推奨の保険に加入すること。

スポーツ安全保険（O区分） ドライバー・ピットクルー 1,850円/1名
スポーツ安全協会 URL：<http://www.sportsanzen.org/hoken/hoken1.html>

第8条 最大決勝出場台数

46台

第9条 決勝レーススタート時刻及び終了時間

時間は公式通知に示す。

第10条 車両検査

時間・場所は公式通知に示す。

第11条 書類検査、ドライバーの装備品検査

1. 参加申込みが正式に受理されたエントリーは大会前日または当日に行われる参加受付・書類検査を受けなければならない。受け付けられない場合は出場を拒否される。また遅刻した場合も審査委員会が不可抗力による事情と認めた場合を除き出場を拒否する可能性がある。
 - 1) 正式参加受理書
 - 2) JAF 競技参加者許可証
 - 3) JAF 競技車検者許可証
 - 4) 運転免許証
 - 5) レーシングバスポート

第12条 プリーフィング

1. すべてのドライバーは夫々に対象となるプリーフィングに必ず出席し、かつ出席表に署名しなければならない。プリーフィングに出席しなかったドライバーは、オーガナイザーが定める再プリーフィング料を支払い、再プリーフィングを受講しなければならない。
再プリーフィング手数料：10,000円（税別）
2. 上記1. に定めた者及び審査委員会が認めた者以外の入室・出席は認められない。
3. 競技長は必要に応じ、プリーフィングを開催することができる。その場合は適切な方法で開催場所・時間を告知され、該当者は全員出席すること。

第13条 ピットレーン通過速度

ピットレーンの通過速度は、**50Km/h以下**でなければならない。

第14条 公式予選

1. 全ドライバーは公式車両検査に合格した車両で、公式通知に示されるタイムテーブルによって行われるレース区分別の公式予選に必ず出走し、計測されなければならない。
2. 計測はコースイン後、2周目より開始される。
3. チェッカーフラッグが表示された後に計測された最終周回タイムは有効とする。
4. 公式予選結果の順位はそれぞれのドライバーが走行中に記録した最高ラップタイム順に決定されそれ以外のポジションを選択することはできない。2名以上のドライ

バーが同一の最高ラップタイムを記録した場合は最初にそのタイムを記録した車が優先される。

5. 公式予選通過基準タイム

- 1) 定められている公式予選通過基準ラップタイムを満たしていること。
- 2) これを満たした者の中から予選結果の順に従ってグリッドの定数まで決勝進出権が与えられる。ただし、この基準タイムは天候その他の状況により変更されることがある。
- 3) 参加台数が決勝出走台数より多い場合に限り、このラップタイムより早いタイムを記録しなければ公式予選不通過とする。

6. 出走順序書

基準ラップタイムに達しなかった者及び計測できなかった者は原則として決勝レースには出場できない。但し、予選通過台数が決勝出走台数に満たない場合に限り、そのドライバーが決勝レースの出場を願った場合には公式予選暫定結果発表後30分以内に審査委員会に過去の実績と当日記録したラップタイムを判断した上で決勝レース出場可否を決定することができる。但しこの場合、当日記録したラップタイムは予選成績として採算されない。

7. 公式予選中の規則違反の事実が明らかになった場合、当該ドライバーによってその時点までに記録されたタイムが削除される場合がある。

8. 公式予選中のピットエリア、コース上及び安全に関して適用される規則は原則として決勝レースと同一とする。

9. 公式予選の中断

- 1) 競技長はコースの清掃または車両の回収のために必要な場合には赤旗を表示することにより、公式予選を中断することができる。公式予選中断の場合、予選期間の短縮は審査委員会が決定する。このように公式予選が中断された場合でもドライバー及び車両の予選通過に対する影響については抗議は受け付けられない。
- 2) ドライバーは次の事項に留意すること。
 - 一公式予選中の赤旗中断時の停止場所：自ピット作業エリア
 - 一赤旗中断中は自ピット作業エリア内にて燃料補給を除去して全ての作業が認められる。
10. 公式予選中、または公式予選中断時に何らかの理由により競技役員によってピットに回収された車両は公式予選の残りの時間内に再びコースインすることはできない。
11. チェッカーフラッグ表示を受けた車両は、前車がスロー走行している場合や危険を回避するなどのやむを得ない理由を除き追い越しは禁止される。
12. 公式予選中または予選後に車両検査を実施する場合がある。この場合、ピットレーン入口もしくはピットにて競技役員からの誘導指示された車両は指定された車両検査エリアにて車両検査を受けなければならない。これを拒否すると罰則が適用される。

第15条 審判の判定内容

JAF国内競技規則10-20の審判員判定事項は次の通りとする。

1. スタート審判員

2018 オートポリス一般競技規則第31条「スタート」に関する判定。

2. 決勝審判員

2018 オートポリス一般競技規則第35条「レース終了」第38条「順位認定」に関する判定。

3. その他の審判員（走路）

FIA 国際モータースポーツ競技規則付則H項に関する判定。

FIA 国際モータースポーツ競技規則付則L項第4章2. に関する判定。

4. その他の審判員（ピット）

2018 オートポリス一般競技規則第10章「ピットレーン、ピットイン、ピットアウト」第11章「ピット、ピット作業」に関する判定。

第16条 公式通知の公示場所

- ① 正式参加受理書送付時に添付される。
 - ② 公式通知掲示板に掲示される。
 - ③ ドライバースプリーフィング（緊急招集時含む）にて掲示される。
 - ④ 場内放送で伝達される。
- 以上の方法によって競技参加者、競技選手者に通告される。

第17条 賞典

TOYOTA GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race2018 レギュレーションブックに準ずる。

第18条 コース公認番号、JAF 組織許可番号

コース公認番号 2018-1514
JAF 組織許可番号 公式通知に示す。

第19条 競技会主要役員

公式プログラムまたは公式通知に示す。

第20条 セーフティカー

当該年度のFIA 国際モータースポーツ競技規則H項に従い、必要に応じてセーフティカーが導入される。この規定に従い運用することを原則とするが、一度促された先頭車両がピットインした場合には、レースの状況を総合的に考慮し、競技長の裁量によりSCの直後を走行している車両を先頭車両と見做しレースを再スタートする場合がある。また、再スタート時において、SC 後方の隊列の最終車両がピットレーン終了地点を通過した直後、ピット出口の灯火は緑色になるものとする。

第21条 赤旗によるレース中断の場合の停車位置

本コース : スタートライン手前
ピットレーン : NGK タワー付近
プラクティス : 公式予選時自己の作業エリア

第22条 ピットクルー及びエントラント

ピットクルー登録はチーム監督含む3名まで、また、エントラントは2018 オートポリス一般競技規則第3条エントラント、第5条ピットクルーに従うこと。尚、シグナリングプラットフォームに入場できる人数は2名までとする。

第23条 車番自動入力装置（トランスポンダー）

1. 全ての参加者は主催者が用意したトランスポンダーを車検時までに装着し、公式予選、決勝レースを通じ装着してなければならない。取り付けを拒否した場合、出走は認められない。
2. 参加者は、主催者が用意するトランスポンダーの代わりに、自身で所有する「AMB 社製 TranX260・TranXPRO」※RC「AMB 社製 TranX160・TranX260・TranXPRO」※NC（通称マイボンダー）を使用することができる。ただし使用する際は以下の項目を遵守すること。
 - ① 使用申請については所定の用紙にて参加受付までに行うこと。
 - ② 取り付け方法・箇所については本規則に従うこと。
 - ③ 計時委員長が判断し、競技役員により指示された場合は、直ちに主催者の用意するトランスポンダーに付け替えること。
3. トランスポンダーの基研は、選手受付時に行い、返却については各レース終了後1時間以内とする。
(完走車両は車両保管解除後30分以内、予選不通過車両は当該予選終了後1時間以内とする。) 万一破損・紛失した場合、2018年オートポリス一般競技規則に規定さ

れる補償料が主催者より請求される。

4. トランスポンダーは指定のホルダーと合わせて使用すること。指定の場所にタイヤ・粘着テープ等でホルダーを確実に固定する。計測装置本体のステッカー部分を上側とし、縦に取り付けること。
《運転席もしくは助手席のドアポケット付近に取り付ける。》
※選手受付時に取り付けの記録があった場合はそれに従うこと。

第24条 身分証と通行証

1. 参加の正式に受理された場合、エントラントによって指名登録されたドライバー、ピットクルー並びにそのサービスマン、競技車両運搬車は身分証・通行証を明瞭に常時、確認できる位置に必ずつけていなければならない。他に貸与又は転用することは厳禁される。違反者に対しては参加資格の剥奪他の罰則が科せられる。
2. パドック内における通行は身分証・通行証に表示された区域に限定されるが、車両は定められた導線に従って移動させ、必ず指定の場所に駐車し、緊急道路をふさぐ等、他の通行の妨げにならないようにしなければならない。

第25条 その他競技詳細および本規則の施行

その他の競技規則は2018 オートポリス一般競技規則・TOYOTA GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race2018 レギュレーションブック・2018 ゴールドカップレース大会特別規則に準ずる。
本大会特別規則書は競技会参加申込と同時に有効となる。

第26条 ピットエリア・作業エリア

公式通知に示す。

第27条 ピットパドックの見取り図

公式通知に示す。

以上
大会組織委員会